

2021年2月13日福島県沖の地震の震源断層モデル（暫定）

南東傾斜で推定された震源断層モデル

基準期間:2021/02/06~2021/02/12 [R3:速報解]
 比較期間:2021/02/14~2021/02/17 [R3:速報解]
 固定局:犬島(950241)

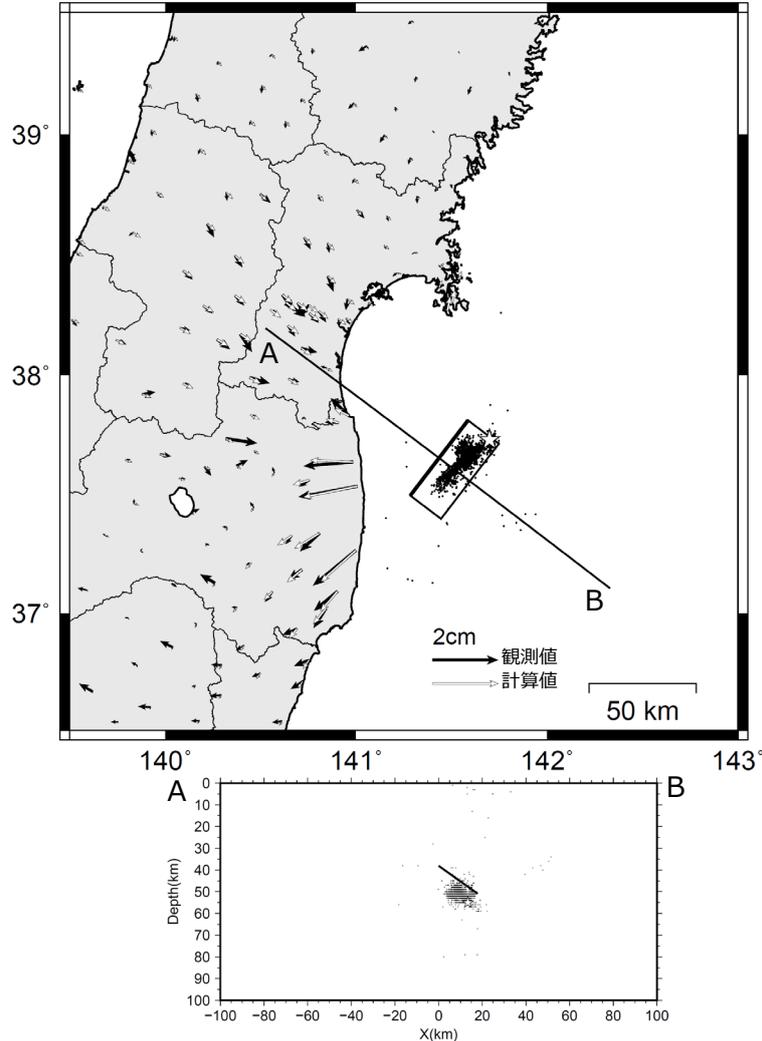


図1 南東傾斜で推定された震源断層モデル。

(上) 矩形は震源断層モデルを地表に投影した位置で、太い実線が断層上端。矢印は観測値（黒）及び計算値（白）の水平成分。

(下) 傾斜方向(A-B)に射影した断層面（太線）及び震源分布（点）。傾き下がる方向を正にとっている。

☆印は震央、点は震源分布（気象庁一元化震源を使用）。

表1 南東傾斜で推定された震源断層モデルパラメータ

経度 [°]	緯度 [°]	上端深さ [km]	長さ [km]	幅 [km]	走向 [°]	傾斜 [°]	すべり角 [°]	すべり量 [m]	M_w
141.283 (0.069)	37.495 (0.046)	38.1 (5.4)	44.1 (3.5)	22.0 (1.7)	37.0 (3.7)	35.7 (4.5)	97.2 (9.1)	0.75 (0.12)	7.08 (0.06)

- ・ マルコフ連鎖モンテカルロ（MCMC）法を用いてモデルパラメータを推定した。
- ・ 位置は断層の左上端を示す。括弧内は誤差（ 1σ ）を示す。
- ・ 断層長さに対する断層幅の比を1/2に固定
- ・ M_w と断層面積がスケーリング則（地震調査委員会、震源断層を特定した地震の強震動予測手法「レシピ」）に近づくよう拘束
- ・ M_w の計算においては、剛性率を75 GPaと仮定